

旅館業における作業床、歩み板を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	10～11	当社の駅前において客室清掃作業中、ベッドシーツを剥いだ後、床にシーツ等リネン類を置いてからユニットバスの清掃に向かおうとして移動中、足元のリネン類に躓いて体勢を崩して転倒した際ユニットバス入口横の壁の角（柱）部分に右手を強打し負傷した。	56～99	50
1	14～15	屋外ごみ集積場から地下1階の従業員エレベーター（屋内）へ搬入用スロープで向かう途中、雨で濡れた床面で滑り転倒し、左手をついた際に左手首を骨折した。	59～299	100
2	9～10	レストランフロアの清掃中、お湯の入った鍋を両手で持って移動している時、ホール横で足を滑らせ転倒した。右頭（首の後ろ）を打って後頭部から出血した。右肘周辺の打撲・火傷を負った。	52～299	100
2	14～15	風呂場で浴槽の掃除をしている時、水溜まりに滑って転んでしまい浴槽に強打した。	52～29	10
2	9～10	館内客室のベランダで、外れた網戸を付ける作業をしている時、ベランダの床に水が溜まっていて、スリッパを履いていたため足を滑らせ、床で後頭部を強打した。	57～49	30
2	12～13	洗濯作業中、同僚に声を掛けられたが、声が良く聞こえなかった為、近くへ移動しようとした際に、足元にあったカゴに引っ掛かり転倒し、右膝の皿を骨折した。	62～29	10
		和室休憩所の畳部屋で掃除機をかけていたところ、引き戸の間にコードが引っかか		100

3	11~12	り、廊下に行こうとしたときに滑って足首を捻じり強打し、右足首を骨折した。	54	~ 299
3	10~11	客室清掃作業中、ベッドメイキング中でベッド上に広げたシーツを折りたたむ作業の為、ベッド脇を移動中に、広げたシーツに躓いて体勢を崩して倒れそうになった際、右足を捻り負傷した。	55	10 ~ 29
3	16~17	客室を清掃中、浴室の浴槽を拭くため浴槽内に入った際、客が使用したローションが底面に残っていてヌルヌルの状態だったため滑ってしまい、浴槽の底面で腰を強く打ちつけてしまった。	65	10 ~ 29
4	11~12	厨房で床の清掃作業中、床板（防止コート板）をはずして汚れた水を流そうとしたところ、濡れていた床で左足が滑ってしまい、板をはずした穴の部分に入って転んでしまった。その際に左腕と左足及び左脇腹を打ち、肋骨骨折と左腕と左足に打撲を負った。	67	30 ~ 49
4	11~12	調理場にて清掃作業中に転倒し、両手で物を持っていたため、そのまま腕を強打した。	70	10 ~ 29
4	14~15	作業員出入口横の花壇で、柵の設置を説明している時、花壇の土の盛ってある所と溝のふちを歩いていた。溝に車を寄せて停めてあり、狭く足場も不安定だった為盛り土に足をのせた時、滑り太ももを溝のふちにぶつけて体勢崩し、右手を伸ばしたまま手をつき肘を痛めた。	53	10 ~ 29
4	2~3	ホテルの客室で通常の客室清掃時にベット宮上部の腰窓を閉め、床面に着地する際、バランスを崩し転倒した。（ベット・ベット宮の高さは40~50cm）転倒の際、右手首を床面につき、右手首を陥没骨折した。	52	10 ~ 29
5	19~20	宴会の片付け作業中に、椅子が10脚重ねられたカートを後ろ向きに運んでいたところ、パーテーションが置かれていることに気付かず、パーテーションの脚に自らの足をのせてしまい、後ろ向きに転び、腰を打撲した。	59	100 ~ 299
5	10~11	お客様の料理を作る為、ホテル内1階厨房に入ったところ、入り口が水で濡れていたため滑って、テーブルに胸と手を強打し、その拍子に腰から転倒した。	56	10 ~

				29
5	13~ 14	地下2階厨房内の野菜洗い場にて、サラダの為の野菜をカットしようとしたところ、足元が滑り転倒し、腰、背中、右腕を打った。	56	300 ~ 499
6	10~ 11	当社被災従業員が客室清掃作業中、ユニットバスのバスタブの洗浄中に足元が濡れていたため滑ってしまい、体勢を崩してバスタブの縁（角）に右脇腹を打ちつけ負傷した。	52	50 ~ 99
7	9~10	K荘にて、掃除中に廊下から土間へ足を滑らせ左足首を骨折した。	73	1~ 9
7	8~9	調理洗い場で洗浄中足が滑り転倒し、右頭部をシンク下の柱に右肘をU字構にぶつけ創傷。	67	10 ~ 29
7	11~12	1階調理室厨房洗い場にて、汚れた食器を洗い場槽に移動させる際に、入社当日であったため慣れないこともあり、隣の洗い場側溝に足を入れ転倒してしまった。その際に右手首を打撲。	65	30 ~ 49
7	14~15	当社旅館内の展望風呂で浴場を点検しようとして、脱衣場入口に入ろうとした所でつまずき体勢を崩し、転倒を避けるために左手をついた時に左肩を脱臼した。	74	100 ~ 299
7	10~ 11	接客のため移動していたとき、フロント床面の配線に足を取られて転倒し、右眉上に打撲と裂傷を負った。	64	10 ~ 29
9	13~ 14	ホテルの客室にある浴室の洗い場を清掃中に足を滑らせ、とっさに左手で身体を支えようとしたところ、左手首の骨折を負った。	60	30 ~ 49
9	10~ 11	客室ユニットバス清掃後のお風呂内水滴を拭いている途中に、足もとが滑ってしまい胸から浴槽の角のぶつかり打撲。	67	30 ~ 49

9	12～ 13	おんくり2階調理場の製氷機冷蔵庫横で濡れた床で横転した際に、左手をついた。	75	50 ～ 99
9	13～ 14	ホテル客室内のエキストラベッドとして使用しているソファベッドのベッドメイクをしている最中に、シーツが床まで着いている状態に気が付かず、シーツに足をひっかけて転倒し、左手小指をソファベッドに打ちつけた。	56	500 ～ 999
10	11～ 12	職場大浴場で洗い場を洗剤とデッキブラシで清掃中、床が温泉成分と洗剤で滑りやすく、左足を滑らせて前のめりに転倒した。洗い場のイスで胸を打ち、蛇口に顔を打ちつけた。	74	100 ～ 299
10	14～ 15	店内に於いて、食器類を片付ける為にお盆に載せての移動中、床マットにつまずき転倒、左上腕部を負傷した。	53	10 ～ 29
11	19～ 20	館内レストラン内にて勤務中、床が濡れていた為に転倒し、その際に手をついて左手前腕を骨折した。	63	1～ 9
11	22～ 23	1階のレストランで閉店後清掃の為、他の社員が床にモップ掛けしているところを通りかかり、濡れた床で滑って転倒し、左脇を強打した。	46	100 ～ 299
11	4～5	所属会社の系列店で清掃中、お風呂場壁を拭いている時、浴槽に足を置き、滑り転倒し、右足の付け根部分を損傷した。	56	10 ～ 29
12	10～11	宿泊客が帰ったあと、客室片付け掃除中、盆を持ったまま部屋入口の板張り床で足を滑らせ転倒し、右手首を強くついて負傷したものである。	69	30 ～ 49
12	10～11	客室清掃作業時、ベッドメイキングの最中に、ベッドのシーツやピローカバーを抱えて回収しながら移動した際、体勢を崩して転倒し、咄嗟に右手を床について体を支えようとして負傷した。	46	30 ～ 49
				10

12	12~13	食堂にて、シンク前で振りかえった際に転倒した。	40	~
				29
12	21~22	当社1階ロビーにて、タオルが入ったカゴ（幅約40cm、重さ約1kg）を運ぶ作業中、当日は雨で床が濡れていたため、履いていたスリッパが滑り、転倒した際に左足の膝をつき骨折した。	64	~
				29
12	19~20	本館3階宴会調理ホットセクションの厨房において、終業前の清掃作業のため床に水を流していたところ、足を滑らせて左第五足指を捻った状態で転倒し、左手を地面について着地した。当日は自分で患部を冷やして様子を見たが、翌日に病院を受診し、左第五中手骨骨折との診断を受けた。	43	~
				500
				999

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to：[https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_11.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html)